



“日本三景”のひとつ、天橋立へ。

まず向かったのは、天橋立の北側にある「元伊勢籠神社」。
伊勢神宮の神様が最初に祀られてた場所、
いわば“伊勢のふるさと”。

拝殿の奥には「五色の座玉」という
伊勢神宮とここだけに許された装飾があります。
歴史と由緒の重みが静かに漂っていて、思わず背筋が伸びます。

次に向かったのは、籠神社の奥宮・真名井神社。

「天の真名井の水」という御神水が湧き出ており、
この水を口にするすることで、邪気を祓い、
新たな運気を呼び込むと言われています。

そして、リフトで傘松公園へ。

笠松公園からの眺望は、
天橋立が天に昇りゆく龍のように見えることから
「昇龍観」と呼ばれ、縁起がいい景色とされています。

心も体もリフレッシュすることが出来ました☆

